

保健室だより ~5月号~



大阪府立茨木西高等学校 保健室 2013. 5. 24

中間テストが終わり、体育大会や文化祭に向けて、いよいよ忙しくなってきましたね。そういう時こそ、体調を崩さないように、規則正しい生活をするように心がけましょう。

インフルエンザ・風しんが流行しています



ニュースでも話題になっていますが、全国的に風しんやインフルエンザが流行しています。インフルエンザ等の感染症は学校で集団感染を引き起こす可能性があります。「もしかしてかかったかな?」と思ったら、無理に登校せず、必ず医療機関で診察を受けましょう。そのためは、病気の特徴を知っておいてください。今回は風しんについてまとめています。

また、風疹やインフルエンザにかかった場合は、出席停止となり欠席扱いにはなりません。

風しんってどんな病気?



風しんは「3日ばしか」ともいわれ、風しんウイルスによっておこる感染症です。咳やくしゃみなどでウイルスが飛び散り、感染します。

また、妊婦が風しんにかかると胎児に感染し、先天性風しん症候群といって、生まれてくる赤ちゃんに心疾患や難聴を引き起こすおそれがあります。

症状は?

初めは発疹(赤いぶつぶつ)が出て、顔から全身に広がります。

その後、微熱や耳の後ろのリンパ腺等に腫れがみられます。

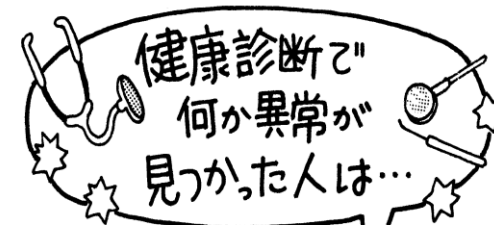
症状が重くなると、頭痛・関節炎・脳炎を合併することもあります。

予防するには?

風しんを予防するには、予防接種が一番効果的です。

自分が予防接種を受けているかどうか分からない場合は、保護者の方に確認しておきましょう。

また、外出後は手洗い、うがいをしっかりとるようにしましょう。



家の人にきちんと報告しましょう。

(結果のお知らせをプリントにしてお届けしますので、必ず見せるようにしましょう。)



早めに病院へ行って、検査・治療を受けましょう。



歯科・視力の検診結果を配布しました

歯科は、むし歯があったり、歯並び等で病院受診が必要な生徒のみ配布しています。

一度むし歯になってしまうと、その歯は自然には元には戻りません。すぐに歯科医院へ行き、治療を受けましょう。



視力については、どちらかの視力がC、Dの場合のみ配布しています。

視力がC、Dのまま、授業を受けていると、きちんと黒板の字が見えていないだけでなく、頭痛や肩こりにもつながります。眼科を受診し、適切な指示を受けて下さい。

歯科、視力、内科、検尿、聴力検査などの健康診断の結果、医療機関の受診が必要な人には、受診勧告書を渡しています。医療機関を受診した後は、その結果を保健室まで提出してください。

5月の保健行事



5月28日(火) 検尿2次 10:40までに提出

学校で行う最後の検尿です。

今回検尿の提出がなければ、自分で医療機関へ行き、結果を提出しなければなりません。

また、体育大会等の行事の参加や調査書の記入ができなくなる場合もあります。

必ず提出するようにしてください。

